

2025年9月19日(金) 第62回例会

【リモート開催】オンライン: ZOOM



会長の時間

2025-26年度 RID2580 沖縄首里ロータリークラブ会長 山代 寛



先週の記念すべき首里城公園内で最初の例会にビデオ参加となってしまったことをまずはお詫びします。9月5日は鳥取県の医師会で公演することが半年前から決まっていたので失礼いたしました。久々の故郷山陰訪問でリフレッシュして帰ってきて今週は、心臓の手術、昨日退院したばかりで、色々ご心配をおかけしましたが元気です。

さて今日は、10月4日に企画している映画ひめゆりの上映についてのお話をメインにしていきたいと思えます。沖縄大学の創立者の「沖縄のために」という想いは「平和を学ぶ」というテーマにもつながっています。自立した平和な沖縄を実現すべく、沖縄を軍事基地のない島とする多様な研究提言や実践に取り組む、と「沖縄大学憲章」に明記されています。沖縄を再び戦場にしないために、戦争をしないさせないために大学ができることはなにか、学生ができることはなにか、沖縄にいるからまなべることがあるはず、という沖縄と平和についての学び?は沖縄大学の学びの重要なテーマです。これは沖縄首里ロータリークラブの理念「平和・環境・未来」とかさなるテーマです。

沖縄大学はその「沖縄大学憲章」に基づき、平和研究を推進しています。地域研究プロジェクトや土曜教養講座等を通じて、平和と戦争、人権などのテーマに取り組んでいます。写真の中塚くんは京都からの入学生ですが、自分で平和を考えるイベントを企画し大学がそれを支えました。写真の御婦人はひめゆり学徒の生き残り翁長安子さんです。中塚くんは熱心に翁長さんたちから聞き取りを行い、様々な学びを深めていきました。



沖縄大学は他にも戦後80年の企画で研究成果の学生への還元として、昨年の【第52回伊波普猷賞】受賞者 盛口満教授(子ども文化学科)をご紹介します。『琉球植物民俗事典』:見逃されてきた植物利用文化を記録したものが評価され受賞されましたが、珊瑚舎スコールの夜間中学校で理科の授業を経験し、戦中戦後の様々な苦労を経験された夜間中学の学生さんとのやり取りから、ものとの関わりについて考え直された、例えばソテツとの関わりについて取り上げながら、わたしたちの暮らしを見返す講義をしていただきました。また昨年の【第46回 沖縄研究奨励賞】受賞者の吉川麻衣子教授(福祉文化学科)は小学校のときに翁長安子先生と運命的な出会いをしそれ以降沖縄戦を生きぬいた人びとの体験と想いの継承に関する研究をつづけておられます。先程の中塚くんは彼女の講義を受けて、若者が戦争体験者の体験を継承することを学び実践し、ローターアクトを沖縄大学でという志を持つ期待の人物、泉さんも、また私も参加し、吉川さんが案内する、翁長さんが経験した安国寺から南部まで戦火の中逃げ歩き彷徨った道をフィールドワークするという試みをなさいました。

そのつながりということで、沖縄大学とコラボで、沖縄戦後80年という節目に、ドキュメンタリー映画『ひめゆり』(2007年公開)の上映会を企画しました。本企画は、戦争体験者の高齢化が進む中、平和の尊さを次世代へ継承することを目的としております。映画上映後には、沖縄大学(那覇市国場)を共催に迎え、識者によるトークセッションも開催します。また、本イベントでは、入館料収入のみで運営されているひめゆり平和祈念資料館の活動を支援するため、席上にて寄付を募ります。前回の例会でも多額の寄付を賜り感謝しているところです。沖縄の未来を担う次世代が、戦争の悲惨さを知り、平和について深く考える機会となるよう、本企画の趣旨にご賛同いただきますようお願い申し上げます。

柿さんがリーダーとなって半年以上かけて取り組んできた取り組みです。ぜひ OSRC の皆さん、一丸となりこのイベントを成功させましょう。

例会次第

開会点鐘	山代寛会長
ロータリーソング「OSRCの歌」	
ビジターゲスト紹介	司会
会長報告の時間	山代寛会長
幹事報告	土田光一幹事
委員会報告等	各委員長他
卓話『ロータリー青少年交換』	坂東隆弘直前会長
閉会点鐘	山代寛会長



例会の様子



卓話

ロータリー青少年交換 坂東 隆弘 直前会長

今回の卓話では、青少年奉仕の取り組みを整理し、「インターアクト」と「青少年交換（RYE）」を中心に紹介されました。インターアクトは中高生を対象とするプログラムで、学校任せにせずロータリアンが継続的に関わることが成功の鍵とされています。月2回の会合や地区の研修・大会を通じて、若者の主体性とリーダーシップを育むことが目的です。

主題となった青少年交換は15～18歳の高校生を対象に1年間実施されます。派遣前の準備から派遣年度、帰国後の報告まで3年間にわたるプロセスで、現地では3～4家庭に順次お世話になりながら学校に通い、日常生活を通して言語力や国際感覚、自立心を培います。単なる語学研修にとどまらず、生涯の財産となる国際交流の機会です。

会員からは、自身の子女が参加した経験や、受け入れホストとして関わった体験が語られました。最初は言葉や生活習慣の違いから戸惑いやストレスも多いものの、乗り越えることで大きな自信となり、進学や就職、プレゼンテーション能力の向上にもつながったとの実例が紹介されました。また、受け入れを経験した家庭の子どもが、海外留学への関心を強めるといった副次的効果も報告されました。

一方で、都市部の住宅事情などからホストファミリーの確保が難しくなっている課題もあります。当クラブでは本年度から受け入れに取り組む予定であり、会員一人ひとりの理解と協力が求められています。青少年交換は、地域の若者に国際理解の種をまき、次世代の成長を後押しするロータリーならではの尊い奉仕活動です。

※本記事は、例会の録音データをもとに生成AIを活用して要約・編集しています。
内容の正確性については確認を行っていますが、一部発信者のニュアンスと異なる表現がある可能性があります。



幹事報告

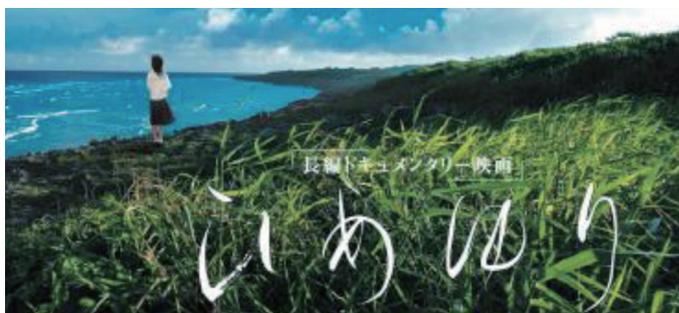


土田 光一 幹事

- 理事会報告 8/26 開催
- ローターリー米山記念奨学会より“ハイライトよねやま”が届いております。

主な活動・会議

- 10月4日(土) 映画「ひめゆり」上映会 13:00～(開場 12:30～)
日時：2025年10月4日(土) 13:00～(開場 12:30)
お手伝い可能な方は12:00に集合願います。
会場：沖縄大学3号館101教室(沖縄県那覇市国場555)
上映後にトークセッションがあります。：16:00終了予定
ゲスト：古賀徳子さん(ひめゆり平和祈念資料館学芸員)



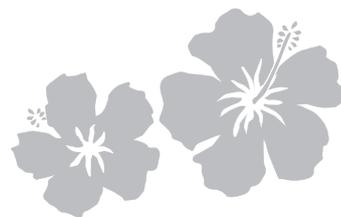
主催：沖縄首里ロータリークラブ
共催：沖縄大学

出席報告

参加者：15名 【出席率：46%】

次回例会のお知らせ

- 第63回 例会
開催予定日時：2025年10月3日(金) 17:00～18:00
開催方式：ハイブリッド
会場：首里杜館(すいむいかん)
- 第64回 例会
開催予定日時：2025年10月17日(金) 19:00～20:00
開催方式：オンライン([zoom](#))
- 第65回 例会
開催予定日時：2025年11月7日(金) 17:00～18:00
開催方式：ハイブリッド
会場：首里杜館(すいむいかん)
- 第66回 例会
開催予定日時：2025年11月21日(金) 19:00～20:00
開催方式：オンライン([zoom](#))



沖縄首里 RC 事務局
〒903-0825 沖縄県那覇市首里山川町 1-54 (有) 首里琉染 内
Email osrc-office@okinawashuri-rc.jp
Call 098-867-3300



District 2580
Rotary



Club of Okinawa Shuri